

平成30年度経済学部グローバル社会文化研究センター個人研究費テーマ一覧

No	資格	氏名	研究テーマ
1	教授	秋山孝信	関係不定詞節に先行する形容詞と「不適切性」の含意について
2	教授	伊佐敷隆弘	時間に関する存在論的探究
3	教授	岩間秀幸	政治教育をどこまで踏み込んで行うべきか、他。
4	教授	卜部勝彦	地理教育における地理写真を通した地図指導に関する研究
5	教授	小笠原祐子	労働と家族とジェンダーの社会学的研究
6	教授	奥田智	高校生を対象とした能動的な市民を育成するためのプログラム開発
7	教授	金田耕一	福祉国家の思想史的研究
8	教授	齋藤安彦	日本人高齢者の健康状態およびその変化と要因に関する研究
9	教授	坂野徹	科学と社会の歴史をめぐる総合的研究
10	教授	鈴木基子	『小団円』に描かれた男性たち
11	教授	曾根康雄	中国の経済体制改革過程におけるマクロ経済管理能力の評価
12	教授	武廣亮平	課題1「古代出雲の地域社会と氏族」 課題2「日本古代における人の移動」
13	教授	田村真奈美	英国ヴィクトリア朝文学の文化研究
14	教授	鄭亨奎	中国朝鮮族の草創期における日本留学の研究
15	教授	徳永志織	日本人学習者向けのスペイン語文法の分析
16	教授	中嶋康裕	キヌハダウミウシ属の摂餌・配偶行動の種間比較
17	教授	中村光宏	音声生成と音声知覚の生物学的基盤に関する研究
18	教授	根村直美	倫理的プロジェクトとしてのポスト・ヒューマニズムの研究 —ヒューマニズムからクリティカルなポスト・ヒューマニズムへ—
19	教授	本間純	民族の復興と再編成を通じてみた現代台湾社会における民族文化の継承と再創造
20	教授	松岡勝男	斉次 central Morrey-Orlicz 空間上のclassical作用素について

No	資格	氏名	研究テーマ
21	教授	安田 静	欧州公共劇場のアボネ制度について
22	教授	山岸 郁子	大衆文学の研究 1950～70年代を中心として
23	教授	リチャード・パウエル	多言語コモンローとローマ法:言語政策の比較
24	准教授	位田 将司	1910-30年代の「文学」の価値化・商品化と改造社「円本」に関する理想的研究
25	准教授	岡本 奈穂子	ドイツにおける移民・難民の統合政策
26	准教授	笠貫 葉子	認知言語学的視点からの比喩研究
27	准教授	加藤 嘉津枝	①日本人EFL大学生の英文多読—その学習効果について ②日本人EFL学習者における中学英語の定着度について
28	准教授	篠ヶ谷 圭太	予習が授業内の相互作用および教師の授業方法に与える影響
29	准教授	杉藤 久志	①トマス・ホークリーヴの詩における心とテキスト ②中世から近代英文学におけるドリーム・ヴィジョンの変容
30	准教授	松倉 力也	わが国及びアジア諸国における高齢化の進展と私的世代間移転に関する比較分析
31	准教授	村岡 哲郎	両上肢間の短潜時反射
32	准教授	藪越 知子	EFL学習環境における自己調整学習—TOEIC/TOEFL成績との関係
33	専任講師	生亀 清貴	分割表解析における潜在分布の推定に関する研究
34	専任講師	久井田 直之	英語による経済学の教授法と語彙指導法についての研究
35	専任講師	越澤 亮	ターゲットの移動予測時における脳内処理の解明
36	専任講師	佐藤 温	幕末社会における文人と諸相についての研究
37	専任講師	戸塚 英臣	ICTを活用した統計教育実践とその効果測定
38	専任講師	林 直樹	日本語社会の動態把握と実態解明
39	専任講師	バターフィールド・ジェフリー	英語由来の外来語使用の英語学習者への英語の理解度や正確性における影響
40	専任講師	平形 美加	完全EMI(English-Medium Instruction)による授業が、日本語を介在させる授業と比較し効果的な授業形態であるか否かを検証する。
41	専任講師	平木 貴子	都市型キャンパスに通学する大学生の体力と生活習慣の関係